

NAV-71F / NAV-81F

NAV-71F [7インチフルセグ・ナビゲーション Y14A]

NAV-81F [8インチフルセグ・ナビゲーション Y14A]

取付・取扱説明書／保証書



※写真はNAV-71Fです

この度は本製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
正しく安全にお使い頂くため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。
尚、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

本機は日本国内でのみ使用するために設計されており、
国外では使用することができません。

This unit is designed for use in Japan only, and
cannot be used in any other country.

MIRAREED

目次

■ 商品構成一覧	2
■ 安全上の注意事項 (使用上の注意事項)	3~11
■ 設置場所と保管について	12~13
■ GPS受信について	14
■ テレビについて	15
■ 各部の名称および機能	16~17
■ mini B-CASカードをセットする	18
■ 吸着式スタンドの取付け方法	19
■ 脱落防止ストラップの取付け方法	20
■ 本体の電源ON/OFFについて	21
■ メインメニュー	22
■ ナビゲーション	23
■ テレビ	24
・ テレビ操作画面	25
・ 設定メニュー	26
■ マルチメディアについて	27
・ 音楽再生	28~29
・ 音楽ファイルについて	30
・ 写真再生	31~32
・ 写真ファイルについて	33
・ 動画再生	34~35
・ 動画ファイルについて	36~37
■ 設定	38
・ システム設定	39~41
・ スタート画面設定	42
・ システム情報	43
■ リアカメラ (バックカメラ)	44
■ 製品仕様	45
・ 故障かな?と思ったら	46~47
・ 保証について	48~49
■ 保証書	50

商品構成一覧

※[] 内は品番です。商品注文時にはこの品番をご連絡ください。

本体	吸着式スタンド [AV30ST]	
 ※写真はNAV-71Fです 1個	 1式	
DCカーブラグ電源 [AV31DC]	補助トレイ [AV01TR]	
 1個 コード長：約1.1m	 1個	
取付けステー（タッチペン付） [AV31HD(NAV-71F)] [AV32HD(NAV-81F)]	脱落防止ストラップ [AV30STR]	
 AV31HD (NAV-71Fに付属)  AV32HD (NAV-81Fに付属) 1個	 1式	
	<th>取扱説明書 [NAV71FI]</th>	取扱説明書 [NAV71FI]
	 1式  ナビゲーションソフトウェア編 本体の使い方・保証書	

■本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。

■本書内の製品写真・姿図・イラストは、実際と多少異なる場合がありますが、予めご了承ください。

安全上の注意事項（必ずお守りください）

- ご使用の前に本製品取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後も紛失しないよう、大切に保管してください。
 - 本製品取扱説明書に記載されている内容と異なる取扱い方法によって生じた不具合や災害に対しては、当社では責任を負いかねます。また保証の対象ともなりませんので、あらかじめご了承ください。
 - 初期不良を除いて火災・地震・水害・落雷等の自然災害やお客様の故意・過失によって発生した事故など、製造上の問題以外で発生した故障や損害の場合には保証期間内であっても有償修理となりますので、あらかじめご了承ください。
- ◆表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次のマーク表示で区分し、説明しています。

 警告	このマーク表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	このマーク表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- ◆お守りいただく内容の種類を、次のマーク表示で区分し、説明しています。

	このマーク表示は、してはいけない「禁止」内容のものです。
	このマーク表示は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。
	このマーク表示は、気を付けていただく「注意」内容のものです。



警告

配線・取付けに関する警告事項



DC12V/24Vのマイナスアース車で使用する

本機器はDC12V/24Vのマイナスアース車専用です。
プラスアース車には使用できません。火災や故障の原因になります。



指定の電源を使用する

指定以外の電源をご使用になりますと発熱・発火・破裂などの原因になります。
また、過電流などにより製品本体の致命的な不良の原因になります。



エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に配線・取付けしない

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機器や部品が飛ばされ、事故やけがの原因となります。自動車メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。



運転者の視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には絶対に取付けない

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への設置は、交通事故やけがの原因となります。



配線・取付けに保安部品は絶対に使用しない

保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因となります。



アクセサリソケット（シガーライターソケット）から複数の電源をとらない

アクセサリソケット（シガーライターソケット）に複数の機器を接続すると、車両の定格を超えることがあり、火災や故障、車両側ヒューズの断線などの原因となります。

 DCカープラグ電源のプラグは奥まで確実に差込む

差込みが不完全な場合、発熱し発火の原因となります。

 アクセサリソケット（シガーライターソケット）は定期的に点検・掃除する

アクセサリソケット（シガーライターソケット）の中にタバコの灰などの異物が入ると、接触不良により、発熱し発火の原因となります。

 コード類は運転や乗り降りの妨げにならないように配線する

ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルや足などに巻付かないように配線し、まとめてしっかりと固定しておくなどしてください。事故やけがの原因となります。

 ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込む恐れがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、直ぐに医師にご相談ください。

ご使用に関する警告事項

 運転者は走行中に操作したり画面を注視しない

走行中の操作や画面を注視することは、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてからサイドブレーキを引いた状態で操作をしてください。

 故障や異常のある状態では使用しない

万一故障（画像が出ない、音声が出ないなど）や異常（異物が入り込んだ、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店またはサポートセンターにご連絡ください。
そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因となります。

 水のかかる場所やほこりの多い場所では使用しない

本機器は防水・防塵仕様ではありません。
火災や発煙・発火、感電、故障の原因となります。

 本機器を分解・修理および改造しない（廃棄時は除く）

分解・修理・改造や、コードの被覆を切って他の機器の電源をとったりすることは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因となります。

また、本機器はメモリーバックアップ用の充電式の電池が入っていますが、電池交換はできませんのでご了承ください。

 本機器の内部に水や異物を入れない

内部に飲み物等がかからないようにご注意ください。

また、金属類や燃えやすいものが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良が発生し、火災や発煙・発火、感電の原因となります。

 シガーライタープラグに水などをかけない

プラグに水がかかるとショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因となります。

また、飲み物などがかからないようにご注意ください。

 microSDカードは乳幼児の手の届くところに置かない

乳幼児が誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

 大音量で使用しない

車外の音が聞こえない状態での運転は交通事故の原因となります。

 運転中はヘッドフォンを使用しない

交通事故の原因となります。

 必ず規定容量のヒューズ(2A)を使用する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因となります。

❗ **実際の交通規制に従って走行する**

ルート案内中でも必ず、道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。
交通事故やけがの原因となります。

❗ **航空機内や病院など、高精度な制御や微弱な信号を取扱う電子機器の近くでは電源を切る**

電子機器や医療用電気機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

- ・心臓ペースメーカー、その他の医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
- ・心臓ペースメーカー、その他の医療用電気機器をご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について、必ずご確認ください。

注意

配線・取付けに関する注意事項

振動の多い場所や不安定な場所に取付けない

傾いた場所や強い曲面などに取付けると、走行中にはずれたり落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

水がかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取付けない

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

高温になる場所などには取付けない

直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

コードを破損しない

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重い物を置く、熱器具へ近づける、高温なところに接触させるなどはしないでください。

断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

・車体やネジ・シートレールなどの可動部に挟まないように引回してください。

・ドライバーなどの先端で押込まないでください。

必ず付属品や指定部品を使用する

指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

はずれたり落下しないように確実に取付ける

取付ける場所の汚れやワックスなどをきれいに拭取り、吸着式スタンドで確実に固定してください。吸着式スタンドを確実に密着させて固定しなければ吸着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因となります。

特に高温になった時に、吸着式スタンドと吸着面の間の空気が膨張して吸着が弱くなる場合がありますので、定期的に吸着状態の確認をしてください。

ご使用に関する注意事項



雷が鳴り始めたらアンテナやプラグに触らない

落雷による感電のおそれがあります。



強い衝撃を与えない

落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。



テレビ用ロッドアンテナに目や顔を近づけない

アンテナの先に接触し、事故やけがの原因となります。



使用後は直射日光の当たらない場所に保管する

直射日光が当たるなど、高温になる場所に放置すると本製品の故障や変形の原因となります。



ナビゲーション本体とスタンドの温度を確認してから脱着する

高温の場所に放置（直射日光などに長時間さらされた場合）したり、長時間続けて使用した場合などは、本体背面の金属レール部やスタンドなどが高温になり、やけどをする可能性があります。



定められた温度範囲外では使用しない

本機器は0℃～55℃の温度範囲内で正常動作するように設計されていますので、必ず正常動作温度範囲内で使用してください。



温度変化に注意する

寒い場所に長時間置いた後、暖かい場所に移動すると結露することがあるため、使用する環境で1時間ほど経過してから使用してください。また、寒い場所で動作させるとディスプレイが見えにくいことがあるので、本体に電源を入れた状態で本体温度が上がってからご使用ください。

本機器に関する注意事項

◆アイドリングストップ車での使用について

アイドリング時にエンジンが停止する車種など、アクセサリソケット（シガーライターソケット）への給電電圧が一時的に降下する場合、本製品の電源が一旦OFFになり、再起動される場合があります。

◆GPSを利用した機器の同時使用について

同じ車両に本機器を含め、複数のGPSカーナビゲーションやGPSレーダー探知機などを設置しないでください。

本機器および他のGPSを利用した機器の誤動作の原因となります。

microSDカードに関する注意事項

本機器はmicroSDカードスロットを利用し、microSDカード内に保存した画像・音楽・動画を再生表示することができます。

対応ファイルフォーマットなどについては、本取扱説明書をご参照ください。

なお、これらの機能を利用する際には、市販のmicroSDカードをお買い求めください。

（本製品には付属しておりません）

- 容量が32GBまでのmicroSDカード・microSDHCカードが使用できます。
- フォーマット方式については、FATあるいはFAT32でフォーマットしたものを使用してください。（2GB以下：FAT、2GB以上：FAT32）
- 一部のmicroSDカード・microSDHCカードは認識されないことがありますので注意してください。
- フォトプレイヤー／ミュージックプレイヤー／ムービープレイヤーの動作中は、microSDカードを絶対に取出さないでください。
（誤作動が発生したり、microSDカードや本機器を損傷する場合があります。）
- microSDカードを磁石に近づけないでください。データが破損したり、カードを認識できなくなることがあります。
- microSDカードを分解したり、変形させたり、端子を汚したりショートさせるなどしないでください。
- microSDカードを無理な力で挿入しないでください。
- microSDカードを取出すとき、カードが飛び出すことがありますので注意してください。
- microSDカードの種類によっては形状精度に問題があり、そのようなカードを使用すると、本機器のカードスロットから抜けなくなる場合があります。
その際は本体電の源を必ずOFFにしてからピンセットなどを使用してゆっくりと取出し、そのカードは使用しないでください。

タッチパネル液晶ディスプレイに関する注意事項

本機器はタッチパネル液晶ディスプレイです。
ご使用の際には下記の事項に注意してください。

- 液晶ディスプレイは視認できる範囲（視野角）がありますので、設置する角度に注意してください。
- 直射日光などが当たると画面が反射し、見づらくなりますので、設置時の場所および角度などにご注意ください。
- タッチパネルを保護するため、本機器を使用しないときは直射日光が当たらないようにしてください。
- 低温になると映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりするなどの現象が生じることがあります。
また、映像の動きに違和感があったり、画質が劣化するなどの現象が生じることがあります。
定められた温度範囲内で使用してください。（0℃～55℃）
- 液晶ディスプレイ表面は傷がつきやすいので、付属のタッチペン以外の先端の硬いものや鋭利なもの、およびざらつきのあるもので操作しないでください。
- タッチパネルを操作する際には、過度の強い圧力を加えたり衝撃などを与えないでください。
- タッチパネルは感圧式となっており、適度な力が加えられないと認識されないことがありますので注意してください。
- 感圧式の為、タッチした際にタッチ部周辺の画像が歪む場合があります。
- タッチ位置がずれる場合は、タッチパネル補正（P.40）をおこなってください。
- 市販の液晶ディスプレイ保護フィルムを使用した場合、正常に動作しない場合があります。
- 画面のお手入れの際には、アセトン・アルコール類や酸性洗剤などは使用しないでください。

設置場所と保管について

■設置場所について

- ・本製品は、二輪車での使用環境を想定しておりません。二輪車でのご使用はおやめください。
 - ・エアバックの動作を妨げる場所や、液晶画面に直射日光が当たる場所などには設置しないでください。
 - ・高温の場所（夏場の車内など）や低温の場所（寒い戸外など）には本機器を放置しないでください。
 - ・雨が吹き込む場所、水のかかる場所、ホコリや湿度が多い場所には設置しないでください。
 - ・操作時に手が届かない場所などには設置しないでください。
- ・国土交通省の定める保安基準に適合した位置に取付けることが義務づけられています。
ダッシュボード上に本機器を取付ける際は、下記の「前方視界基準」を参照して運転者の視界を妨げない位置に取付けてください。
- ※道路運送車両の保安基準第21条（運転者席）、細目告示第27条および別途29

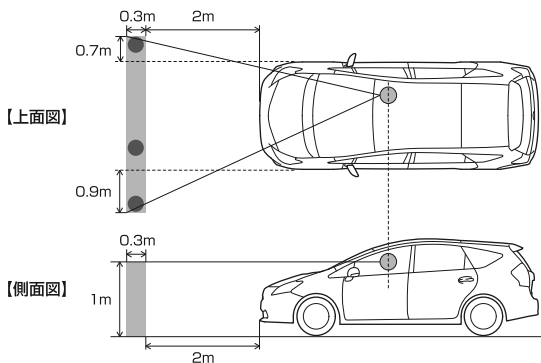
前方視界基準

●対象車種

- ①専ら乗用の用に供する自動車
（乗車定員11人以上のものを除く）
- ②車両総重量が3.5トン以下の貨物乗用車

●基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱（6歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。



※右ハンドル車の例です。
左ハンドル車の場合は左右逆になります。

■保管について

- ・ 本機器を長時間で使用しない時はDCカープラグ電源を本体から抜いてください。
- ・ DCカープラグ電源を抜く時には、コードを引張ったりしないでください。
- ・ 本製品を保管するときは、高温・高湿、または極端な低温の場所では保管しないでください。

GPS受信について

■GPS受信システム

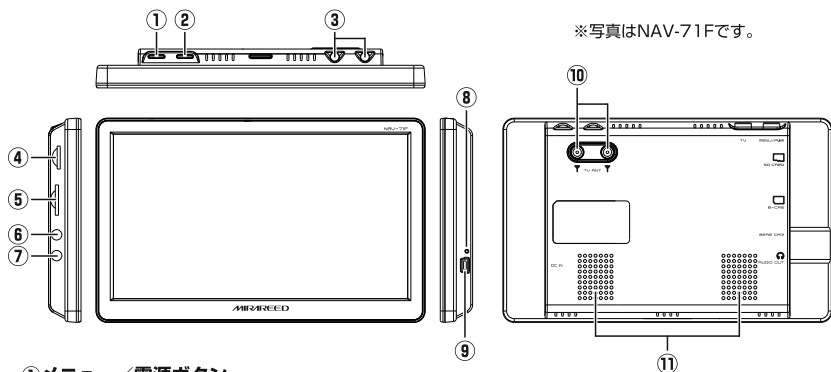
- ・ GPSは、人工衛星による位置検出システムです。本機器はこのGPSにより位置測定を行い、現在地位置の表示やルート案内を行います。
- ・ 初めてご使用になる時は位置測定実行後、現在の位置を表示するまで数分～数十分程度の時間がかかります。電源を入れた後、GPSの受信が完了してから走行を始めてください。
- ・ 次の条件によっては、誤差またはGPSの受信状態が低下しやすくなります。
 - ①強力な電波発生源が近くにある場合。
(携帯電話の中継局、携帯電話抑制装置のある建物など)
 - ②森林の中、周囲が高い建物に囲まれている場所、高速道路下、ガード下、トンネル、建物内駐車場など、上空をさえるものがある場合。
 - ③雪、雨、曇天などの悪天候による場合、または衛星配置条件により受信可能な衛星数が少ない時間帯の場合。
 - ④GPS衛星からの電波が建物などで反射して誤差が生じる場合。
- ・ 本機器は、GPSの情報だけを検出してルート案内を行いますので、受信状態や誤差により正常なルート案内が出来ない場合がありますので、ルート案内の内容を参考にしながら実際の交通規制を優先して走行してください。

テレビについて

■テレビ受信について

- ・テレビの受信状況が悪くなると映像にブロックノイズが出たり、音声途切れたり、静止画面、黒画面となり、音声が出なくなることがあります。
- ・車で移動して受信する場合は、家庭用デジタルチューナに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺環境などにより受信状態が変化します。
- ・本機器の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など（パソコンやスマートフォン、携帯電話など）を車内で使用したり、本製品に近づけると、映像・音声などに不具合が発生する場合があります。その場合はそれらの機器の使用を中止するか、本機器から離してご使用ください。
- ・パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンのファンなどを動作させると受信感度が悪化する場合があります。
- ・電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状況が悪くなることがあります。
- ・トンネル内や放送局から遠ざかると電波が微弱になり、受信状態が悪くなります。
- ・車の走行速度によって映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。
- ・電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近い場所で受信すると、映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- ・地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
- ・本機器を他の電気製品の近くで使用しないでください。
他のナビゲーション、GPSレーダー、ドライブレコーダー、FMラジオ、機器アンテナ（テレビ、ノートパソコンなど含む）等、これらの電気製品の影響でGPS衛星電波やテレビ放送電波の受信状況が悪くなることがあります。
- ・車の中でご使用になる電子機器（ETC、ドライブレコーダー、レーダー探知機など）による電波受信妨害や一部の車種に使用されている熱遮断用のガラス・フィルムなどにより電波が遮られ、電波の受信感度が悪くなったり受信しなくなることがあります。

各部の名称および機能



①メニュー／電源ボタン

このボタンを押すとメニュー画面が表示されます。
長く押すと電源のON/OFFができます。

②TV切替えボタン

このボタンを押すとテレビ画面に切替わります。

③テレビアンテナ（ロッドアンテナ）

テレビ放送を視聴する場合に伸ばして使用してください。

④microSDカードスロット

市販のmicroSDカードを挿入するためのスロットです。保存した音楽や動画、写真などを保存してご利用できます。

※必ず指定されたデータ形式で保存してください。

⑤mini B-CASカードスロット

付属のmini B-CASカードを挿入するためのスロットです。

⑥リアカメラ端子

オプションのリアカメラ接続ケーブル [AV01R] とリアカメラを接続すると、カメラからの映像を画面に映すことができます。

⑦AUDIO OUT端子

市販されているΦ3.5mmミニプラグのイヤホンやAUXコードを接続する端子です。

⑧電源ランプ

本体に電源が供給されるとランプが点灯します。

⑨電源入力端子

付属のDCカープラグ電源を接続する端子です。

⑩外部アンテナ端子

オプションのアンテナケーブル [AV01ACD] を接続する端子です。

⑪内蔵スピーカー

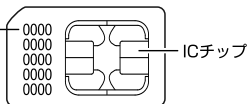
スピーカーが左右に各1個、計2個内蔵されています。

mini B-CASカードをセットする

mini B-CASカードについて

mini B-CASカード番号

※mini B-CASカード番号はmini B-CASカードを管理するための番号です。
お問い合わせの際にも必要になるため、必ずメモしてください。



⚠ 必ずお読みください。

- mini B-CASカード台紙に記載の文面を必ずよくお読みのうえ、挿入してください。
- 使用許諾契約約款をよくお読みください。mini B-CASカードのパッケージを開封すると、使用許諾契約約款に同意したものとみなされます。
- mini B-CASカードを挿入しないと、地上デジタル放送を受信することはできません。

■mini B-CASカード取扱上の注意点

- 折り曲げたり、変形させたり、傷つけたりしないでください。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- ICチップ部には手を触れないでください。
- 分解・加工は行わないでください。
- 本製品に付属のmini B-CASカードは地上デジタル放送専用です。
- BS/110度CSデジタル放送対応受信機には使用できません。

※mini B-CASカードを破損したり、紛失・盗難された場合は、下記カスタマーセンターにお問い合わせください。

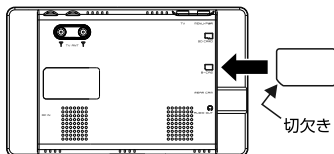
(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL:0570-000-250 (詳しくはmini B-CASカード台紙を参照ください。)

■mini B-CASカードの入れ方

- ①mini B-CASカードを台紙から取外します。
mini B-CASカードのパッケージを開封すると、台紙に記載の使用許諾契約約款に同意したものとみなされるため、開封前に必ずお読みください。

- ②本体側面のmini B-CASカードスロットにmini B-CASカードを差込みます。

本体裏面のB-CASカード印字に合わせて、切欠きのある方向から「カチッ」と音がするまで奥に差込んでください。



⚠ 必ずお読みください。

- mini B-CASカードを抜き差しする際は必ず電源を切った状態で行ってください。
故障の原因となります。

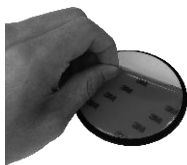
吸着式スタンドの取付け方法

■次の手順に従って本機器を設置してください。また設置後も定期的に固定にガタつきがないか、しっかり取付けられているかなど、ご使用前に必ずご確認ください。

- ・吸着式スタンドを取付ける位置を確認し中性洗剤できれいにし、よく乾かしてください。
- ・取付け面にほこりや水気があるまま取付けた場合、吸着式スタンドがダッシュボードから外れ落ちる恐れがあります。

※写真はNAV-71Fです。

1



同封された吸着式スタンド用補助トレーの保護シートを外した後、本機器を設置する場所に貼付けます。

※取付け面によっては直接吸着式スタンドを取付けることも可能です。

2



取付けステーを吸着式スタンドの取付け爪部分（4箇所）にはめ込み、カチッと音がするまでスライドさせます。

3



吸着式スタンドの吸着面の保護シートを剥がし、吸着式スタンド用補助トレーの上へ吸着面を押付け、さらにレバーを下げてしっかり固定します。

※この時の調整ツマミは緩めておきます。

4



本体底面の凹みと取付けステー底面の突起部を合わせた後、本体天面の凹みと取付けステー天面の突起部を合わせるように押込みながら取付けます。

（カチッと音がするまで正確に付けてください。）

5



取付け完了後、本体を見やすい角度に調整し、吸着式2軸スタンドの各つまみをしっかり締めて固定してください。

6



付属のDCカーブプラグ電源を本体の電源入力端子に接続し、アクセサリソケット（シガーライターソケット）に差込んでください。

- ・取付け完了後は付属の脱落防止ストラップを取付けるようにしてください。

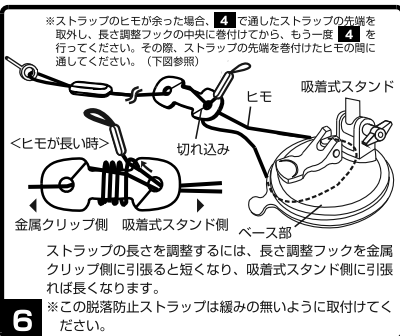
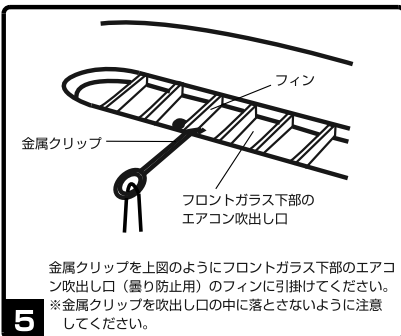
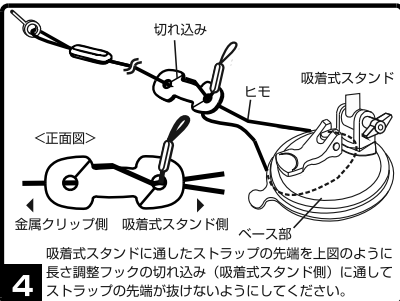
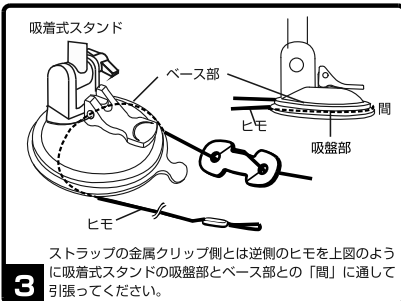
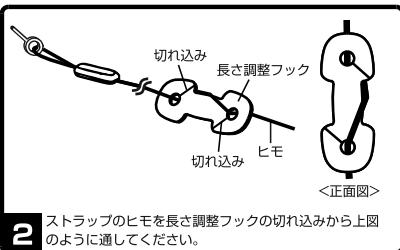
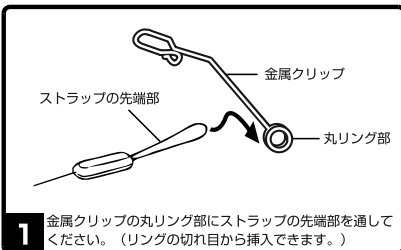
脱落防止ストラップの取付け方法

■万が一のスタンドの脱落を防止するために、脱落防止ストラップをご使用ください。

また、走行前に必ずしっかり固定されているか、がたつきなどが無いかご確認ください。

⚠ 夏季は金属クリップなどが直射日光により高温になって注意 いる場合がありますので、火傷などにご注意ください。

脱落防止ストラップ



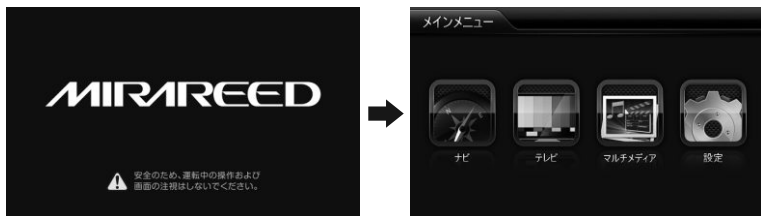
本体の電源ON/OFFについて

■電源のON

本体左上のメニュー／電源ボタンを長押しすると本機器の電源がONになり、オープニング画面が表示された後、メインメニュー画面に切り替わります。

また、DCカープラグに電源が供給された時も自動で電源がONになります。

※メインメニュー画面が表示されるまでは、タッチパネルや電源ボタンをむやみに操作しないでください。



■電源のOFF

電源のON時と同様に本体左上のメニュー／電源ボタンを長押しすると、本機器の電源がOFFになります。

また、DCカープラグに電源供給が停止された時も自動で電源がOFFになります。

メインメニュー

■メインメニュー画面



①ナビ

地図ソフトを起動し、ナビゲーションを開始します。

ナビゲーション詳細については別冊「ナビゲーションソフトウェア取扱説明書」を参照してください。

②テレビ

地上デジタルテレビ放送を開始します。

地上デジタルテレビ放送視聴時は内蔵アンテナを伸ばした状態でご使用ください。

③マルチメディア

マルチメディア選択画面が表示され、音楽・写真・動画の表示再生ができます。

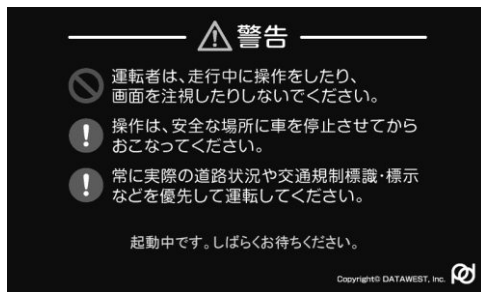
- ・ファイルは再生に対応した形式で保存されたものに限りです。
- ・一部、表示・再生対応していないファイル形式もありますのでご注意ください。

④設定

本製品の各種設定を行います。

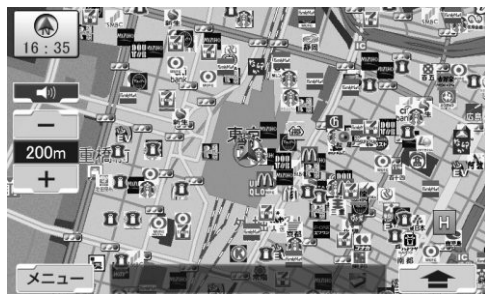
ナビゲーション

■メインメニュー画面で  (ナビ) をタッチするとナビゲーションの起動画面になります。



ナビゲーション起動画面

- ・ナビゲーション起動中は警告画面が表示されますので、内容を必ずお読みください。



現在地表示画面

- ・初回起動時（工場出荷時）やナビゲーションをリセットした場合、現在地は東京駅に設定されていますが、GPS信号を受信すると現在地を表示します。

- ・完全に起動するまで、しばらくそのままお待ちください。
- ・起動中にむやみに操作を行うと起動が遅れたり、システムがフリーズする恐れがあります。
- ・万が一、フリーズした場合は本体の再起動を行ってください。

警告

- ・運転者は、走行中に操作したり、画面を注視したりしないでください。
- ・操作は安全な場所に車を停止させてから行ってください。
- ・常に実際の道路状況や交通規制標識・表示などを優先して運転してください。

テレビ

- メインメニュー画面で  (テレビ) をタッチするとテレビの起動画面になります。

画面に表示される注意事項をお読みになった上、確認ボタンをタッチしてください。
またテレビ視聴時は内蔵アンテナを伸ばした状態でご使用ください。



- はじめてお使いになる時は  ボタンをタッチし、設定メニューより初期スキャンを行ってください。(P.26)

※中継局や系列局が変わるような別の地域へ移動した場合は、再スキャンを実行することをお勧めします。

⚠ 警告

- ・運転者は、走行中にテレビの視聴を行わないでください。
- ・テレビを視聴する場合は、電波の受信状態が良く安全な場所に停車してから視聴してください。

- テレビを終了する時は画面右上の  ボタンをタッチしてください。

※各種詳細設定などについては次ページ以降に記載しています。

■テレビ操作画面



①受信モード表示

現在の受信モードを表示します。

-  : 自動切り換えモード
-  : 地デジ固定モード
-  : ワンセグ固定モード

※アイコンをタッチするとモードが切替えられます。

②テレビの受信強度レベル表示

放送の受信強度を表示します。

③音量表示

現在の音量を表示します。

④終了ボタン

テレビを終了します。

⑤チャンネルリスト表示

チャンネルリストを表示します。
リストをタッチすると、タッチされたチャンネルの放送が表示されます。

⑥ページ切替えボタン

チャンネルリストのページを切替えます。

⑦チャンネル選択ボタン

チャンネルリスト内のチャンネルを選択します。

⑧音量調整ボタン

音量の調整をします。

⑨消音ボタン

消音(ミュート)のON/OFFを切替えます。

⑩番組表ボタン

電子番組表(EPG)を表示します。

⑪字幕モード切替えボタン

字幕放送の字幕モードを切替えます。(P.26)

⑫設定ボタン

テレビに関する各種設定を行います。(P.26)

●映像表示部分をタッチすると全画面表示(フル画面)に切り換わります。再タッチで元の画面レイアウトに戻ります。

■テレビ操作画面で  をタッチすると、テレビに関する各種設定メニューが表示されます。



① スキャンモード

- ・初期スキャンモード
現在地で視聴可能な放送局を全てスキャンします。
- ・再スキャン
現在記憶しているチャンネルを消去せずにスキャンします。

② 中継局サーチ

中継局・系列局サーチのON/OFF設定を行います。

- ・自動：サーチを自動で行います。
- ・OFF：サーチを行いません。

③ 受信モード

テレビの受信モードの設定を行います。

④ 字幕設定

字幕放送視聴時の字幕設定を行います。

※表示は字幕表示対応の番組時に限ります。

※字幕の表示位置やフォント、色などについては放送局より送られてくる情報を表示します。

※一部の放送においては、字幕情報はあがるが字幕表示のない場合もあります。

⑤ 音声設定

主音声／副音声と同時に出力している放送の、音声の種類を選択することができます。

⑥ 代表チャンネル

チェックを入れると代表チャンネルのみ表示します。

（編成チャンネルが [1] のチャンネル）

チェックを外すと代表チャンネル＋編成チャンネルの全てを表示します。

⑦ 初期化

テレビに関する設定をリセットします。

⑧ デバイス情報

mini B-CASカードの情報を表示します。

■中継局・系列局サーチ機能について

電波の弱い所や中継局が切り換わる場所を走行した場合など、電波を受信できない状態がしばらく続くと、自動的にサーチを開始します。

サーチを実行後、電波を受信した段階でサーチを終了し、放送画面に戻ります。

マルチメディアについて

- メインメニュー画面で  (マルチメディア) をタッチするとマルチメディア選択画面になります。

「音楽」「写真」「動画」から使用したいプレーヤーを選択します。



①音楽

microSDカードに保存されている音楽ファイルを再生することができます。(P.28)

②写真

microSDカードに保存されている写真(画像)ファイルを再生することができます。(P.31)

③動画

microSDカードに保存されている動画ファイルを再生することができます。(P.34)

※microSDカードは本製品には付属されておりません。別途お買い求めください。

※microSDカードに正しいデータ形式でファイルの保存を行ってください。

※microSDカードに保存しているファイルのバックアップはお客様自身で必ず行ってください。
万が一、本製品をご使用時にファイルが消失・破損してしまった場合の一切の責任は保証いたしかねますので予めご了承ください。

音楽再生

■音楽再生画面



①ナビゲーションボタン

ナビゲーションへ移動またはナビゲーションを起動します。
音楽再生中にこのボタンを押すと、音楽を聴きながらナビゲーションを使用できます。

②音量表示

現在の音量を表示します。

③終了ボタン

音楽再生画面を終了し、マルチメディアメニューに戻ります。

④音楽情報表示

音楽ファイルに情報が保存されている場合に表示されます。

⑤プログレスバー

再生中の音楽ファイルの進行状況を表示します。

⑥イコライザー

タッチする毎にRock,Jazz,,Classic,Pop,Normalと切替わり、お好みのモードを選択できます。

⑦再生経過時間／再生トータル時間

現在再生中の音楽ファイルの再生経過時間／再生トータル時間を表示します。

⑧ファイルリスト表示

ライブラリーで選択されたファイルリストの内容を表示します。
リストをタッチすると、タッチされた音楽ファイルが再生されます。

⑨リピートモード

- ・  : 音楽ファイルリスト内の音楽を1回のみ再生します。
※操作を行うとその曲をスタートとしてリスト内の音楽を1回再生します。
- ・  : 音楽ファイルリスト内の音楽をランダム再生します。
- ・  : 再生中の音楽ファイルを繰り返し再生します。
- ・  : 音楽ファイルリスト内の音楽を繰り返し再生します。

⑩ページ切替えボタン

ファイルリストのページを切替えます。

⑪再生／一時停止ボタン

選択した音楽ファイルを再生します。再生中は一時停止アイコンに変わります。
一時停止中は再生アイコンに変わり、もう一度タッチすると再生が中断された箇所から再生を始めます。

⑫停止ボタン

再生中の音楽ファイルを停止します。

⑬スキップボタン

1つ前／1つ後の音楽ファイルに移動して再生を始めます。

⑭音量調整ボタン

音量の調整をします。

⑮消音ボタン

消音(ミュート)のON/OFFを切替えます。

⑯ライブラリーボタン

microSDカードに保存されている音楽ファイルをリスト表示します。
リストをタッチすると音楽再生画面に戻り、タッチされた音楽ファイルが再生されます。



音楽ファイルについて

MP3, WMA形式の音楽データファイルの対応規格

- ・MP3形式：MPEG-1 Audio Layer 3
- ・WMA形式：Windows Media Audio

■再生可能なサンプリング周波数、ビットレート

<MP3>

	MPEG1
サンプリング周波数(kHz)	
32,000	○
44,100	○
48,000	△(※1)
ビットレート(kbps)	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR (※2)	○

<WMA>

	WMA7	WMA9
サンプリング周波数(kHz)		
32,000	○	○
44,100	○	○
48,000	—	△(※1)
ビットレート(kbps)		
48	○	○
64	○	○
80	○	○
96	○	○
128	○	○
160	○	○
192	○	○
256	—	○
320	—	○
VBR (※2)	—	○

※1 処理負荷が重くなり、本機器の動作が鈍くなることがあります。

※2 VBR：可変ビットレート

- ・DRM形式には対応していません。
- ・Windows Media Audio Standard形式以外の形式には対応していません。
- ・フリーフォーマットや可逆圧縮形式には対応していません。
- ・MP3 PRO形式には対応していません。
- ・音楽ファイルを再生中に電源をOFF→ONした場合、再生中の音楽ファイルは記憶していますが、再生開始位置がズレたり、音楽ファイルの先頭から始まったりして同じ位置にならない場合があります。
- また、音楽ファイルの内容や状態によっては、意図した位置から再生できない場合があります。
- ・データ作成・データ変換ソフトや機器によっては、対応形式でも再生できない場合や表示が正しく出ない場合があります。

写真再生

■写真再生画面



①終了ボタン

写真(画像)再生画面を終了し、マルチメディアメニューに戻ります。

②ファイルリスト表示

ライブラリーで選択されたファイルリストの内容を表示します。

リストをタッチすると、タッチされた写真(画像)ファイルが再生されます。

③ページ切替えボタン

ファイルリストのページを切替えます。

④スキップボタン

1つ前／1つ後の写真(画像)ファイルに移動して再生を始めます。

⑤回転ボタン

タッチする毎に写真(画像)ファイルを時計回りに90度回転表示します。

⑥スライドショーボタン

スライドショーの時間間隔を設定し実行します。

- ・遅い：約30秒
- ・普通：約15秒
- ・早い：約5秒

「確認」をタッチするとスライドショーが開始します。

※写真のサイズによりスライドショーのスピードが異なる場合があります。



⑦サムネールボタン

タッチするとmicroSDカードに保存されている写真(画像)ファイルの内容をサムネール表示します。

サムネールを2回すばやくタッチすると、タッチされた写真(画像)ファイルが再生されます。



⑧ライブラリーボタン

microSDカードに保存されている画像ファイルをリスト表示します。

リストをタッチすると写真再生画面に戻り、タッチされた写真(画像)ファイルが再生されます。



写真ファイルについて

対応形式（拡張子）

- ・ BMP (.bmp)
- ・ JPEG (.jpg)
- ・ microSDカードに保存可能な画像ファイル数：最大1,000個まで
 - ※ 1,000個以上の画像ファイルをmicroSD カードに保存し、本機器で使用了場合、1,000個を超えた分の画像ファイルは認識しません。
(例：1,100 個の画像ファイルを保存している場合、1,001～1,100個目までは認識しません。)
- ・ ファイル名の名称で、使用できる文字は下記となります。
A～Z (全角／半角)、0～9 (全角／半角)、_ (アンダーライン)、全角漢字 (JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ (全角／半角)
- ・ 下記の最大ピクセル数 (幅、高さ) やファイルサイズを超えたBMP, JPEG形式の画像ファイルの場合、本機器で画像を表示することができません。
 - ・ 最大ピクセル数 (幅)：4,500 ピクセル
 - ・ 最大ピクセル数 (高さ)：4,500 ピクセル
 - ・ 最大ファイルサイズ：16MB

動画再生

■動画再生画面



①音量表示

現在の音量を表示します。

②終了ボタン

動画再生画面を終了し、マルチメディアメニューに戻ります。

③プログレスバー

再生中の動画ファイルの進行状況を表示します。

④再生経過時間／再生トータル時間

現在再生中の動画ファイルの再生経過時間／再生トータル時間を表示します。

⑤ファイルリスト表示

ライブラリーで選択されたファイルリストの内容を表示します。
リストをタッチすると、タッチされた動画ファイルが再生されます。

⑥ページ切替えボタン

ファイルリストのページを切替えます。

⑦再生／一時停止ボタン

選択した動画ファイルを再生します。再生中は一時停止アイコンに変わります。
一時停止中は再生アイコンに変わり、もう一度タッチすると再生が中断された箇所から再生を始めます。

⑧停止ボタン

再生中の動画ファイルを停止します。

⑨スキップボタン

1つ前／1つ後の動画ファイルに移動して再生を始めます。

⑩音量調整ボタン

音量の調整をします。

⑪消音ボタン

消音(ミュート)のON/OFFを切替えます。

⑫ライブラリーボタン

microSDカードに保存されている動画ファイルをリスト表示します。

リストをタッチすると動画再生画面に戻り、タッチされた動画ファイルが再生されます。



動画ファイルについて

AVI, MP4形式の動画データファイルの対応規格

H.264/MPEG4 AVC (拡張子 .avi, mp4)		
最大スペック	フォーマット	H.264/MPEG4 AVC
	プロファイル&レベル	Baseline, Main profile, 5.1
	映像サイズ&フレームレート	最大1280×720 pixel, 60fps 最大1920×1080 pixel, 30fps
	ビデオビットレート	最大9Mbps
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	最大48KHz
	オーディオビットレート	最大320Kbps(MP3), 最大192Kbps(WMA)
推奨スペック	映像サイズ&フレームレート	最大800×480 pixel, 60fps
	ビデオビットレート	最大5Mbps
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	44.1KHz
	オーディオビットレート	128Kbps

MPEG4 (拡張子 .avi, mp4)		
最大スペック	フォーマット	MPEG4, Xvid
	プロファイル	Simple profile
	映像サイズ&フレームレート	最大1280×720 pixel, 60fps 最大1920×1080 pixel, 30fps
	ビデオビットレート	最大9Mbps
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	最大48KHz
	オーディオビットレート	最大320Kbps
推奨スペック	映像サイズ&フレームレート	最大800×480 pixel, 60fps
	ビデオビットレート	最大5Mbps
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	44.1KHz
	オーディオビットレート	128Kbps

MPEG1 (拡張子 .avi, mp4)		
最大スペック	フォーマット	MPEG1
	映像サイズ&フレームレート	最大1280×720 pixel, 60fps 最大1920×1080 pixel, 30fps
	ビデオビットレート	最大9Mbps
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	最大48KHz
	オーディオビットレート	最大320Kbps
推奨スペック	映像サイズ&フレームレート	最大800×480 pixel, 60fps
	ビデオビットレート	最大5Mbps
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	44.1KHz
	オーディオビットレート	128Kbps

-
- ・ナビゲーションの動作中は動画の再生はできません。
 - ・MP4ファイルについては動画のみの対応となります。
 - ・著作権保護には対応していません。
 - ・エンコードソフトの設定や記録状態によっては再生ができない場合があります。
 - ・転送レートの遅いmicroSDカードを使用すると、動画のコマ落ちや音飛び等が発生する場合があります。
 - ・ファイルの階層やフォルダ構成などの記録状態によっては再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。
 - ・動画ファイルの内容や状態によっては、巻き戻し／早送りを行った後、意図した位置から再生できない場合があります。
 - ・動画ファイルを再生中に電源をOFF→ONした場合、再生中の動画ファイルは記憶していますが、再生開始位置がズレたり、動画ファイルの先頭から始まったりして同じ位置にならない場合があります。
また、動画ファイルの内容や状態によっては、意図した位置から再生できない場合があります。
 - ・データ作成・データ変換ソフトや機器によっては、対応形式でも再生できない場合や表示が正しく出ない場合があります。

設定

■メインメニュー画面で  (設定) をタッチすると各種設定画面になります。



①システム設定

システムに関する設定を行います。(P.39)

②スタート画面設定

スタート画面に関する設定を行います。(P.42)

③システム情報

システムの情報を確認できます。

また、必要であればシステムのアップデートも行うことができます。(P.43)

■システム設定



①終了ボタン, ⑧決定ボタン

システム設定画面を終了し、メインメニューに戻ります。

②テレビ視聴モード

テレビ視聴モードを選択します。

- ・運転席：走行中にテレビを視聴する事ができません。
- ・助手席：走行中にテレビを視聴する事ができます。

③システム音量設定ボタン

システムの音量を設定します。

④画面明るさ設定ボタン

画面の明るさを設定します。

⑤バックカメラ

バックカメラのON/OFFを選択します。

- ・ON：バックカメラからの映像が入力されるとカメラの映像が表示されます。
- ・OFF：バックカメラからの映像が入力されてもカメラの映像は表示されません。

⑥タッチ補正ボタン

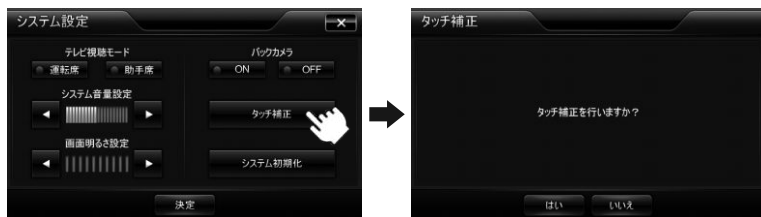
タッチパネルの補正を実行します。(P.40)

⑦システム初期化ボタン

システム設定を工場出荷時の状態に戻します。(P.41)

●タッチ補正

システム設定画面で **タッチ補正** をタッチすると、タッチ補正の画面が表示されます。



・タッチ補正の画面が表示されたら画面中央の[+]をタッチしてください。

・ターゲットをタッチすると、ターゲットは「中央」→「左上」→「左下」→「右下」→「右上」の順に4隅を移動しますので、順次タッチをしてください。



・補正が完了するとメッセージが出ますので、画面のどこかをタッチすると新しい設定が登録されます。

※何もしないで30秒経つと元の設定に戻ります。

△ 注意

- ・ペン先が金属製の物やボールペン、シャープペンシルなどでタッチしないでください。
- ・調整が完了しても実際にお使いになる時に、タッチする箇所と動作する箇所がずれたり、何度繰り返しても調整に失敗するような場合は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。

●システム初期化

システム設定画面で **システム初期化** をタッチすると、システム設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。



「はい」をタッチすると、初期化を行った後、自動的に電源がOFFになります。
「いいえ」をタッチすると、システム設定画面に戻ります。

初期化が終わったらメニュー／電源ボタンを押して本体を再起動してください。
※初期化中に電源を切らないでください。

■スタート画面設定



①終了ボタン, ③決定ボタン

スタート画面設定画面を終了し、メインメニューに戻ります。

②スタート画面設定

本体の電源をONにした時のスタート画面を選択します。

- ・ナビ：スタート画面がナビゲーションになります。
- ・テレビ：スタート画面がテレビになります。
- ・メインメニュー：スタート画面がメインメニューになります。

■システム情報



①終了ボタン

スタート画面設定画面を終了し、メインメニューに戻ります。

②システム情報表示画面

本体のソフトウェアバージョン等のシステム情報を表示します。

※これらの情報は、実際の製品の情報とは異なる場合があります。

③アップデートボタン

必要に応じてシステムのアップデートを行います。

※アップデートを行う為には、別途microSDカードを用意していただく必要があります。

リアカメラ (バックカメラ)

■リアカメラ(バックカメラ)の使用

- ・ 本機の『REAR CAM』端子にリアカメラ(バックカメラ)を接続し、カメラからの映像信号が入力されると、自動的にカメラ映像の画面に切替わります。



※システム設定画面の「バックカメラ」をONにしないと映像は表示されません。

⚠ 注意

- リアカメラ接続ケーブル [AV01R] 及びリアカメラは付属していません。
- カメラの設置は、カメラに添付されているマニュアルに従って行ってください。
- リアカメラの機種によっては、エンジンノイズやスイッチングノイズなどの影響により、映像にノイズが出たり色合いが乱れたりし、お車やカメラの相性によってはご使用頂けない場合がありますのでご了承ください。

製品仕様

システム	OS	Windows CE 7.0
	CPU	Cortex A5 1GHz
	NAND Flash メモリ	8GB
	RAM	512MB
	内蔵スピーカー	1W +1W (STEREO)
ディスプレイ	モニター	7インチ TFT LCD
	解像度	800×480 pixel
	バックライト	LED
マルチメディア	Music データ形式	MP3, WMA
	Video データ形式	AVI, MP4
	Photo データ形式	JPG, BMP
電源	DCカープラグ電源	INPUT : DC12V/24V, OUTPUT : DC5V 2A
	電源スイッチ	本体上部
GPS	GPSモジュール	本体内部蔵型
インターフェイス	イヤホンジャック	Φ3.5mm (STEREO)
	microSDカードスロット	本体内部蔵型 (容量32GBまで対応)
	miniB-CASカードスロット	本体内部蔵型
	リアカメラ端子	NTSC
	外部アンテナ端子	MCXタイプ
チューナー	ISDB-T	1-SEG, 地上波デジタル(12-SEG)
動作環境温度	動作温度	0℃～55℃

故障かな？と思ったら

ご使用時に故障かな？と思ったら

下記項目にあてはまる症状などが無いか、まずご確認ください。

1. GPS信号が受信できない。

- ・建物の間や高架道路、トンネルなどの場所を避け空の見える安定した場所で受信の確認をしてください。

2. 動画・画像・音楽などが再生できない。

- ・マニュアルに記載されている再生可能なファイル形式を確認してください。

3. スピーカーやイヤホンから音声がでない。

- ・ボリュームのレベルを確認してください。
- ・音声がミュートになっていないか確認してください。
- ・イヤホンジャックが正しく接続されているかご確認ください。
- ・Φ3.5mmタイプのものが使用されているかご確認ください。

4. 画面が暗い。

- ・設定メニューから画面の明るさ調整を行ってください。

5. テレビのチャンネルスキャンができない、または放送が途切れる。

- ・ロッドアンテナを伸ばして受信しやすい位置に移動するかアンテナの方向を調整してください。

6. microSDカードが認識されない。

- ・microSDカードが正しく挿入されているか確認してください。
- ・microSDカードが破損していたり異物が付着していないか確認してください。

7. microSDカードのデータを読み込めない。

- ・microSDカードが正しく挿入されているか確認してください。
- ・microSDカードが破損していたり異物が付着していないか確認してください。

8. タッチパネルを押してもうまく動作しない。

- ・タッチパネルを爪で触れるようにタッチしたり、十分な力が加えられないと認識しない事がありますので正確にタッチしてください。
- ・タッチの補正をおこなってください。

9. 吸着式スタンドがしっかり取付けできない。

- ・取付けたい場所に異物などが無いかご確認ください。
- ・付着面を再度きれいに掃除し、乾かしてから取付けを行ってください。

10. テレビ画像が表示されない。

- ・受信エリア内で電波が弱いところではありませんか？

11. テレビでブロックノイズが出たり、音が途切れたり、静止画・黒画面となり音声が出なくなる。

- ・妨害電波などを受けている可能性がありますので、場所を移動してご確認ください。
- ・電波状況が良くない可能性がありますので、受信場所を変えてご確認ください。

12. テレビ画面は表示されているが音声がでない。

- ・ボリュームのレベルを確認してください。
- ・音声がミュートになっていないか確認してください。

13. 製品がフリーズし何も操作ができない。

- ・使用中にフリーズし電源ボタンなども効かない状態になった場合は、一度電源をOFFにしてからしばらくして再起動してください。
それでもなお同様の症状が発生するようでしたら、速やかにご使用を中止し、販売店またはサポートセンターへご相談ください。

保証について

■品質保証

弊社では下記の通り、品質保証を行っています。

製品の故障が発生した場合はミラリードサポートセンター（TEL：0570-00-8857）へご連絡ください。

◆無償サービス

ご購入後1年以内に故障が発生した場合は、無償サービスを受けられます。

ただし、一般製品を業務用として転用し、ご使用になった場合は、保証期間が半分に短縮されます。

◎被害タイプ補償内容

正常使用範囲で発生した性能・機能上の欠陥により、故障が発生した時
（故障による不良に限る）

- ・保証期間内：交換および無償修理
- ・保証期間後：有償修理

◆有償サービス

1. 故障ではない場合

- ・故障ではない場合やサービス請求した場合は、料金はおお客様の負担となります。
必ず最初に取扱説明書をお読みください。

2. お客様の過失による故障の場合

- ・お客様の取扱い不注意または修理・改造により故障が発生した場合。
- ・弊社のサービス委託業者および指定協力会社の技術者でない者が修理して故障が発生した場合。
- ・設置後、落下などによる故障・損傷が発生した場合。
- ・弊社製でない消耗品やオプション品を使用したことにより故障が発生した場合。

3. その他

- ・天災（火災、塩害、水害など）やその他事故により故障が発生した場合。

●保証期間を経過してしまった場合でも、修理によって機能が維持できる場合に限り、お客様のご要望により有料修理が可能な場合がございます。

●修理金額の見積もり・修理期間などについては、お買い上げの販売店またはサポートセンターへご相談ください。

■保証規約

1. 保証期間

当社の保証期間は、ご購入日から1年間となります。

保証期間内であれば、ご購入いただいた商品の修理を無償で行います。

保証を受ける場合は、購入期日を証明できる書類（レシート・販売店証明書など、いずれも販売店が明記されているものに限り）と一緒に保証書をご提示ください。

これらのご提示がない場合は有償修理となりますことをあらかじめご了承ください。

2. 本製品の使用により生じた直接的・間接的な損害につきましては、いかなる場合も当社は一切の責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。

3. 保証書は日本国内でのみ有効です。

4. 保証の除外事項

下記のような場合には、保証期間内であっても有償修理となります。

- ・本製品の取扱説明書に記載されている使用方法および取扱方法、注意事項に反する使用によって生じた事故・破損。
- ・ご購入後の輸送事故や落下・振動等、不適切な取扱による事故・故障。
- ・火災・水害等の不測の天変地異、または異常電圧、指定以外の電源使用等の外部要因に起因する事故・故障。
- ・接続先または接続元の機器に起因する事故・故障。
- ・ご購入後のお客様による分解・修理・改造に起因する事故・故障。
- ・消耗品の交換。（付属品は初期不良のみ保証の対象となります）
- ・機械寿命以上に使用された場合。
- ・保証書のご提示がない場合。
- ・保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられたり偽造された場合。
- ・購入期日を証明できる書類（レシート・販売店証明書など、いずれも販売店が明記されているものに限り）のご提示がない場合。

- 本製品の使用中に故障が発生した場合は、販売店及びサポートセンターへご連絡ください。
- 付属品は消耗品のため、初期不良以外は保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。
- 交換、修理（有償・無償）、払い戻し及び保証期間中など、その他保証規定は消費者保護法の保証基準に依拠します。
- 取扱説明書の内容は、機器のソフトウェアバージョンにより異なる場合があります。また、お客様に事前の通知無しに変更されることがあります。

保証書

品番	NAV-71F / NAV-81F		
保証期間	お買い上げ日から1年間		
お買い上げ日	年	月	日
製品番号	〇〇〇		
販売店	見本		

商品の不具合 / 修理などに関するお問い合わせ

●ミラリードサポートセンター



0570-00-8857

受付時間：10：00 ～ 17：00（年中無休）

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用にならない場合がございます。

オプション品 / その他お問い合わせ

●ミラリードお客様相談センター

06-6455-7637

受付時間：10：00 ～ 12：00, 13：00 ～ 17：00（平日のみ）

株式会社 **ミラリード**

■東京本社 〒106-0046 東京都港区元麻布3-12-2

■商品案内URL <http://www.mirareed.co.jp>